

〔科目名〕 卒業研究				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 卒業研究科目	
〔担当者〕 成田 英美						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 英語を読む力を活かして、イギリスの歴史と文化について見識を広げる。歴史的な事実やテキスト（文学作品を含む）を中心に、歴史や文化を学問的に扱う方法を実践していく。人間の思考や行動を歴史や文化と結びつけて理解し、深く考察する力をつける。							
〔演習内容〕 イギリスの歴史や文化に関連するテーマを各自が設定し、調査、考察を繰り返し、その結果を卒論としてまとめる。参加者は毎回作業の成果をまとめ、教員だけでなく、他の参加者にも報告し、助言をもらう。自分の課題だけでなく、他の参加者の課題にも積極的に関わることが求められる。							
〔科目の到達目標〕 ・テーマを見つける。 ・テーマに必要な資料を探して集める。 ・資料を読み込む。 ・資料を使いながら自分の考えをまとめる。 ・まとめたことをわかりやすく伝え、質問に応じる。 ・フィードバックを受け、再検討し、卒論を完成させる。							
〔ディプロマ・ポリシー（DP）との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	
		○	○				
〔前提条件〕 ・英文を読むための基本的なスキルを身につけていること。 ・イギリスの歴史や文化に関心があること。 ・3年次に「ACB 演習」（担当教員：成田）を履修していることが望ましい。							
〔学修の課題、評価の方法〕（テスト、レポート等） 毎回作業の成果を報告する。計画的に作業を進める。秋学期の最後に卒論を提出する。							
〔教科書等〕 教科書は指定しない。必要な資料は参加者と適宜相談して決める。							
〔実務経歴〕 該当なし。							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
	以下の時期は目安。参加者自身が計画を立て、それに沿って作業を進める。						
春学期 前半	興味のあるトピックを選び、関連する資料を収集し、成果を報告する。その作業を繰り返しながら、論文のテーマを絞る。						

春学期 後半	資料収集と成果報告を続けながら、テーマを検討し、決める。各自が論文執筆のスケジュールを組む。
秋学期 前半	論文の構成を検討し、決める。各自が決めたスケジュールに沿って論文を執筆する。
秋学期 後半	書き直しを繰り返しながら、論文を完成させる。